

# シュタイナーのカルマ論

～幼稚園・保育園と学校にとってのその意味を考える～

講師 入間カイ氏

この度那須内海学園那須みんじ幼稚園の理事長・園長で、人智学のさまざまなシーンで活動されている入間カイ氏をお招きして『カルマ』についての集中講義を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。なお、この講座はシュタイナー幼児教育者養成専門コースの一環として組まれたものを一般に公開するものです。以下、入間カイ氏からの講座内容のご案内です。

現在、シュタイナーという名前は、シュタイナー教育や医学という「公共」に向かう側面と、輪廻転生やカルマなど「精神性」に向かう側面があると考えられているようです。しかし、社会の中で責任を持ってシュタイナー思想に基づく活動をするためには、その全体像を捉える必要があります。

シュタイナーは、「教師は一人ひとりの子どものカルマを見なければならぬ」と言いました。それは教師が何らかの霊能力を開発して、子どもの前世や運命を見えるようにならなければならないということなのでしょうか？

カルマとはもともと「業」＝「行為」という意味です。シュタイナーは初期の『自由の哲学』から最晩年の『カルマ講義』まで、徹底して人間の「行為」の意味を問い続けた人でした。

今日の教育の中で、「主体性」や「主体的な学び」、「アクティブ・ラーニング」が語られるとき、それは一人ひとりの子ども、そして教師や保育者の「カルマ」にどう向き合うかという問題として捉えることができます。本当の主体性や積極性（アクティブであること）は、一人ひとりのカルマから発生するといえるからです。そこから責任を持って「公共」に向かうことも可能になります。今回は、2日間という限られた時間ですが、シュタイナー思想の核心である「カルマ」というテーマに集中して取り組みたいと思います。

**日時**：2025年4月26日（土）～27日（日） 9時～15時45分（受付8時半～）

**時程**：（2日とも）：9時～9時15分 魂の暦・コーラス

9時15分～10時45分 カルマについて 講師・入間カイ氏

11時～12時30分 カルマについて 講師・入間カイ氏

13時30分～14時30分 オイリュトミー 講師・田原真樹子氏

14時45分～15時45分 カルマについて 講師・入間カイ氏

**会場**：福岡県那珂川町西畑 1022-2 福岡シュタイナー学園

**持参するもの**：オイリュトミーシューズ、昼食、飲料水

**参加費**：2日間通して18000円（1日のみの参加はできません）

申込受付後に事務局からお知らせする指定の口座へのお振り込みをもって予約が完了します。

**定員**：15名（定員に達しましたら締め切ります）

**申込先**：シュタイナー教育者を育てる会

以下のアドレスにお名前と電話番号と所属を記載されてお申し込み下さい。

シュタイナー教育者を育てる会事務局 [shutainayousei@gmail.com](mailto:shutainayousei@gmail.com)

**申込締め切り日**：2025年4月19日

**後援** NPO法人福岡シュタイナー学園・NPO法人メルヘンこども園

